

653
18.5.23

大阪教組ニュース

発行所=大阪府教職員組合
(日教組)/〒543-0021大阪市
天王寺区東高津町7-11大阪
府教育会館4階412号/TEL
06-6765-1558 FAX06-6765-
1268/発行責任者=石田精三
/編集責任者=韓秀根

第1回 授業と集団づくり連続講座
「今、『道徳』の授業を考える」
講師：池田賢市さん（中央大学文学部教員）
場所：リパティおおさか 研修室②
参加費：1000円（組合員は無料です）

大阪教組

組合員1000人
増やそう運動展開中！



自分たちの未来を
他人まかせにしない
だから組合

歩くことで知る沖縄がある

ピースアクション2018



午前中を歩き切り、南城市役所で記念撮影

5月11日から13日、大阪教組青年部を中心にピースアクション2018に71人が参加した。11日は日教組結団式が行われた。12日は、摩文仁平和祈念公園から南風原町役場までの約18キロを、平和への声をあげながら歩いた。13日、フィールドワークで糸数アブチラガマ、摩文仁平和祈念公園へ行き、大城航さん（沖縄高教組）と大田光さん（沖縄平和ネットワーク）から話を聞いて学んだ。

日教組の結団式では「米軍ヘリ部品保育園落下事故について」というテーマで、緑ヶ丘保育園の園長である神谷武宏さんと保護者の方々の報告があった。昨年の12月7日に、緑ヶ丘保育園へ米軍機の墜落事故で、先端についている部品が落下した。落下した場所は、園庭への出入り口から50センチメートルしか離れていない屋根の上で、その屋根の下には1歳児の子どもたちが通っていた。もし、少しでもタイミングや、距離が違っていたらと考えると言葉が失う。保護者の方々は、「自分たちが動かないと安全な空を取り戻せない」と繰り返し話していた。署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

ストップ！ 児童労働

署名にご協力を

国際労働機関（ILO）は6月12日を「児童労働反対世界デー」と定めており、世界各地で児童労働の撤廃にむけた活動が展開されている。ILOの発表によると、5歳から17歳の子ども10人に1人が苛酷な児童労働に従事している。児童労働は途上国だけの問題ではなく、先進国においても200万人の子どもの労働に従事しているとILOは指摘している。実際に日本国内においても痛ましい事例（2017年12月に茨城県で発生した15歳の少女が高所での作業に従事し死亡した事故など）が報告されており、児童労働を子どもの貧困の問題とあわせてとりくむ必要がある。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

2005年から毎年6月の「児童労働反対世界デー」にあわせて「ストップ！児童労働キャンペーン」を実施。過去3年間の署名活動で累計約28万筆を日教組から提出している。児童労働撤廃をめざす国際枠組みへの参加、児童労働の実態把握と対策強化、性的搾取を含む暴力撤廃にむけた対策などを求める署名にご協力を。

期限：6月20日

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。



摩文仁平和祈念公園で平和の礎についての説明を熱心に聞き入る参加者

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

署名や要請行動を行ったが、政府からは「まだ調査中」「米軍側の回答待ち」といった答えしか返ってこなかった。緑ヶ丘保育園の事故から一週間は経たないうちに、今度は普天間第二小学校へ、米軍機の窓枠が落下した。園長の神谷さんも保護者の方々の「この問題を沖縄だけの問題にせず、みなさんの住んでいる地域の人たちにも話してほしい」と訴えていた。

教え子を再び戦場に送るな

再任用職員・日教組中央執行委員 あいさつ

大阪府教育文化総合研究所
(略称:総研) 所長

後藤 なつき

4月23日の第1回教育総研運営委員会で、今年度の所長になりました。この総研は、1994年に「大阪の教育」前進のため設立されました。運営委員は、各ブロック・大阪市・種別からの代表7名と大阪教組本部2名で構成されています。場所は、大阪教組本部の中にあります。

昨年度は、小学校道徳の教科書検討や、道徳と人権教育についての大阪教組ニュースを発行したり、「授業と集団づくり」講座を年3回してきました。

今年度も中学校道徳教科書検討、「授業と集団づくり」連続講座を3回予定しています。また、様々な教育課題に関しての資料提供、そして、組合員のニーズに基づいた活動を創っていくとともに、国や大阪での動きについての情報を伝えていきます。

「大阪の教育」は、子どもたちの人権を守る教育です。そのためには、教職員の人権感覚を磨くことが必要です。すべての子どもたちが日々元気に暮らしていけるよう、力になっていきたいと思っています。

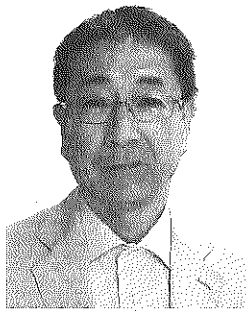
書記(再任用)
中島 忠司

37年間、書記として教組運動にかかわり3月末で定年退職を迎えました。4月からは心機一転、再任用書記として組合本部でお世話になっています。

教組運動は、賃金・権利・教育・地域課題などと多岐にわたっています。これらの課題をその年に応じた方針にまとめ、一大運動として展開していくことは組合員の皆様の理解・協力なしには達成できません。このとりくみの中に少しながらですが関わることができたことは感無量です。

とくに人権の大切さや、子どもの目線でとりくまれている「大阪の教育」の実践は、諸先輩が財産として残してくれたものであり、ぜひ継承していかなければなりません。全国教研集会で、こうした子どもを中心に据えた現場の実践報告は、参加者から感銘を受けることが多く、大阪教組全体の誇りでもあります。

今年は庶務ならびに、引き続き教文・教研を担当させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

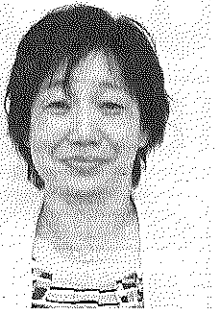
日教組 中央執行委員
塩崎 考江

私の仕事は教育文化部長(全国学力・学習状況調査、運動能力調査、アジア平和教材実践交流会)と国際部長(兼任)です。

全国学力・学習状況調査については文科省への要請書を作成し協議をしました。

アジア平和教材実践交流会は2013年以降、さまざまな事情で開催が見送られています。第9回開催にむけ、現在、韓国・中国とやり取りをしながら話を進めているところです。

4月早々、児童労働撤廃の活動をされているACEがカンパのお礼と、「ピース・インドプロジェクト」の活動報告にられました。インドでは、人体や環境に有害な農薬がまかれるコットン畑で多くの子どもが学校に行かずに働いている現状があり、教育、特に女子の教育が軽視されています。国際連帯カンパは年々集まる金額が減っています。世界の子どものために、国際連帯カンパと「ストップ! 児童労働 50万人署名」にご協力をお願いします。

第25回参議院議員選挙
予定候補 (比例代表)しゅん いち
みずおか俊一教育、くらし、平和
希望ある未来を
子どもたちに!

「教育、くらし、平和」は、希望ある未来を子どもたちに!というテーマで、子どもや教職員のつづきやき、ボイスという囲み記事にしたい、読むと「そうそう」と共感できる「生の声」が

から現代までを日本史の流れに示す資料、そして授業の事柄がわかりやすく記載され、授業プランごとに「迫りたいテーマ」がコンパクトにまとめられている。明治時代の授業プランは福沢諭吉の「学問のすゝめ」を教材に、「近代の就学状況と差別意識について」をテーマにしている。授業プラン以外にも、子どもや教職員のつづきやき、ボイスという囲み記事にしたい、読むと「そうそう」と共感できる「生の声」が

「脅迫状の筆跡は99.9%別人」と書かれた横断幕を掲げ、街頭署名を求めた。

はがき行動にご協力を
大阪教組は、狭山事件の再審を求め、東京高裁裁判長宛と東京高検宛にはがき行動にとりくんでいる。

編纂者である故中尾健次さんが「2007年現在では、まず『究極』の部落史教材集と言えるのではないかと述べている本書。古代史

5月18日、難波高島屋前で、府民共闘、青年共闘合

狭山事件の問題点を指摘したビラとティッシュが次々と道行く人々の手に渡っていった。

18日は、東京都中央卸売市場食肉市場を見学。肉の情報館や、豚肉の競りを見ることができた。

本の紹介
部落問題学習の授業ネタ2

紹介されている。また、コラムは、「洪染一揆」や「解放令」など、授業で取り上げたテーマを身近な出来事にひきつけて考えたものとなっていて、様々な角度からテーマに迫っている。

これから部落問題学習にとりくんでいこうという方はもちろん、これまで部落問題学習にとりくんでいた一冊だ。



難波高島屋前で狭山事件がえん罪であることを訴えた

6月には狭山の現地調査
6月17日、18日に解放共闘は、久しぶりとなる狭山現地調査を行う予定だ。

17日は、石川さんと一緒に現地調査・フィールドワークを行う。事件当時と比べるとすっかり様子は変わっているが、石川さんのえん罪は晴れないままだ。

18日は、東京都中央卸売市場食肉市場を見学。肉の情報館や、豚肉の競りを見ることができた。

今後狭山事件の再審開始とすべてのえん罪根絶にむけての闘いを、解放共闘と連携してすすめていこうと述べている本書。古代史

高裁裁判長には、高検への証拠開示の勧告と、一刻も早い証拠調べ、鑑定人尋問を求めている。東京高検には、持っている証拠を弁護側へも開示すること、埼玉県警、浦和地検などの証拠物一覧を開示することを求めている。

狭山事件 石川一雄さんの
全面無罪を求めて
街宣行動

どうなる・どうする これからの教育 ①

中学校道徳「よりましな教科書」の採択を!

今年4月から、小学校で「特別の教科 道徳」が始まった。昨年は小学校教科書の採択があったが、今年は、中学校教科書の採択。5月下旬から、教科書展示が始まり、各市町村では選定委員会、各学校では採択に向けた作業なども始まる。

中学校の道徳教科書は、8社が検定に合格した。「光村」「学研」「あかつき」「日文」「東書」「教出」「学図」の7社は、いずれも小学校道徳で採択された教科書。新規参入は、道徳専門の教科書会社である「日本教科書」で、道徳の教科書化を提言した人々が作成にかかわっている。

別冊として「道徳ノート」を付けているのは2社(あかつき・日文)。版型は、B5版・A4版・AB版などいろいろだが、中1〜中3までの3冊を合わせたページ数は700ページを超えるものもあり、平均は、646ページである。

実際に中学校現場では、教科書を手に取ってみることができる。教科担任制である中学校だが、道徳は教科関係なく授業を行う。道徳担当にまかせず、全員で教科書を見ていかなくてはならない。私たちは「平和・人権・環境・共生」をめざす「ゆたかな学び」の創造のため、「よりましな教科書」の採択にとりくもう。

すべては子どもたちのために